

## 令和4年度第4回高知市環境審議会 会議録（要旨）

- 1 日時 令和5年3月1日（水）13：30～14：30
- 2 場所 高知市本庁舎6階611大会議室
- 3 出席者 〔委員〕※敬称略  
川田勲（会長），安部順子，池田康友，猪野文章，北山めぐみ，須内宗一，  
長尾達雄，中田陽子，松本明  
—以上，委員9名出席で審議会成立  
（欠席：岡林南洋，田中佐和子，堀澤栄，武藤信之）

### 〔事務局〕

環境部：高岡部長，児玉副部長

新エネルギー・環境政策課：田村課長，田中課長補佐，徳能係長，橋村主査

### 〔庁内出席者〕

環境保全課 森田係長，清掃工場 戸梶工場長，環境業務課 坂吉課長，

廃棄物対策課 藤村課長，環境施設対策課 小畑課長，谷副参事

東部環境センター 山本所長，みどり課 畑山課長，

都市計画課 戸田課長補佐，鏡地域振興課 川上課長

## 4 議題

- (1) 第三次高知市環境基本計画の答申案について

## 5 配布資料

- (1) 会次第
- (2) 高知市環境審議会委員名簿
- (3) 【資料1】第3回審議会時の計画案からの修正箇所一覧
- (4) 【資料2】第三次高知市環境基本計画（案）
- (5) 【資料3】第三次高知市環境基本計画（案）概要版
- (6) 【資料4】答申書（案）
- (7) 【資料5】「地域脱炭素移行・再エネ推進事業」重点施策の概要

## 6 審議内容

### (1) 第三次高知市環境基本計画の答申案について

- ・第3回審議会からの変更点について，事務局より説明  
(意見なし)

- ・答申案について，事務局より説明

#### 〈池田委員〉

答申文はこれでいいと思っている。

高知市の環境基本計画だから主には高知市の環境を議論すべきだと思うが，世界中で戦争などが起きれば今までの積み上げた努力や仕組みが吹っ飛んでしまう可能性がある。

本計画は，行政計画であり行政文書なので文章はこれでいいが，答申式の際に選挙で選ばれた市民の代表である市長に対して，とにかくお互い同じ気持ちで早く無駄な戦争が終わることを前提に計画を作るということを話し合っていたきたい。

#### 〈川田会長〉

市長とお話する機会に，ぜひそういうご意見があったということをお伝えたい。

松本委員と事務局と事前の打ち合わせをした際に，答申書を少し変えていただいた。池田委員がおっしゃるようあらゆる環境変化に対応して，この基本計画の内容も，変更の可能性，余地があるという部分について文言訂正をした。

基本計画は一応10年計画であるが，その間に大きく社会情勢が変化する中で，当然考え方も変えていかなきゃいけない場合も出てくるかと思っている。

#### 〈長尾委員〉

非常に練られた文章になっているので，これから10年間これでいけば非常に高知市の発展になると思っている。

答申書の最後の締めくくり部分が「要望いたします」という文言が2回続いている。何か意味があれば説明いただきたいが，やはり聞いているとちょっと引かかる。

#### 〈事務局〉

おっしゃるように「要望いたします」が続くので，調整をする。

#### 〈川田会長〉

答申書に関する説明については，先ほどの池田委員の意見も配慮しながら，3月17日に市長にお会いして話したいと思う。

審議いただく内容については以上だが，答申書案については，欠席委員の皆様方の意見等もまとめて，誤字脱字あるいは訂正すべき項目が出てきた際には事務局と私に一任していただくことを了解いただけるか。

#### 〈委員一同〉

了承。

・ 1年間の審議会を通しての委員からのコメント

〈安部委員〉

市民の1人としてこの審議会に参加させていただき、他の委員の方の意見を聞いてたくさん勉強になった。事務局の資料作りも丁寧で、質問に対してもきちんと答えてくださり本当に良かった。

〈池田委員〉

いつもたくさん発言をしてお迷惑をおかけした。

改めて、環境分野の基本的な行政計画の作り方の難しさがあると思った。今は、環境問題ということ自体が非常に多様化していて、昔のことを考えたら高知市で起きている公害問題へのアプローチが原点であり、逆に言うとそれだけ考えていたらよかったのかもしれないが、今や地球規模のことを考えないといけない。

そうになると行政担当者は、高知市のいろんな問題にある程度精通すると同時に地球規模の環境問題に対して、基礎自治体でどこまで生身の実感をもって書けるかという難しい問題に直面していると思う。

最後に、森林組合の代表として、搬出間伐の材積などはうちの実績となるので指標として決まったからにはご支援もいただきながらしっかりとした結果が出せるように頑張っていきたい。

〈猪野委員〉

今回初参加でご意見を言える立場ではないが、前回までの資料を見させていただいて、いろいろ議論が活発に行われて、コラムを掲載するなど非常にご苦労された部分が見える資料だと感じた。

我々のような地域の金融機関としては、こちらに準じた取組として、SDGsの経営支援サービスなども取り扱いをしており、そこから経営課題が見える化されて、省エネ対策や脱炭素などが必要であるというような声をよく聞いている。我々もそういった課題に応えるために、多面的なところで提携先へのトスアップやサポートする取組もしているので、今後高知市さんの方とも連携できたらいいなと思った。

〈北山委員〉

しばらく欠席が続いており、最終案を見ると、最初の頃から比べて非常に読み物として、読んでいて楽しい計画案になっているなというのが第一印象で、目を通してワクワクした。

私自身、こどもまちづくりファンドの10年の見直しに参加させていただいたり、里

山保全審議会にも参画させていただいていますし、NPOアワードの審査員としても参加させていただいている。

やっぱり環境を守っていく、良くしていくって言うのはより多くの方々に参加いただいてこそ実現するものであって、まちづくりファンドを活用されている方やNPOの活動など、そういった活動に参画してくださる方が1人でも増えていくということが非常に大事だなという風に思っている。この計画を活用して、人の目に触れたり、いろんなイベントで分かりやすい事例が紹介されていくことで、こういった活動の裾野がより広がっていくことをぜひ期待しているし、自分もそれに参画できればという風に思っている。

#### 〈川田会長〉

皆さん方の協力で何とか座長として務めさせていただき、本当に皆さんの協力に感謝している。事務局の方も本当によくやっていただいたという風に私としては感じており、私に限らず、委員の皆さん方全員がそういう風に感じるのだと思う。

問題は、これから基本計画をどういう形で実際に行政の立場や実態として動いていくのか、その辺を見極めていかなければいけないし、出来るだけ計画に基づいて現場が動けるようにサポートしていかなくちゃいけないのではないかという風に思っている。

#### 〈松本委員〉

出来上がったものを拝見して、これまで多分一番たくさんのお伝えしてしまったが、ほぼすべてのことが反映されていて、バランスのいい読み物としても大変良いものができたのではないかという感想は他の委員さんと同じ。

出来上がったものについては、充分これでよろしいかと思うが、先ほど会長もおっしゃられたような話が今後必要になってくるかなと思う。

基本計画の性格も含めた進捗管理について少しコメントさせていただきたい。

やはり基本計画は、個別計画の全体を俯瞰しながら、進捗管理に繋がっていくものである必要がある。その時に、一つはここで定められたある種の原理原則が、行政全体として、あるいは個別計画全体として整合しているかということ。もう一つ重要なのは、現状もトレンドもどんどん変わっていく中で、その変化に対して適用しているかの整合性を確認していくということ。10年間の計画を作ったが、今後の進捗管理の中で、従来よりも大きく背景も含めた計画の見直し、確認というのが非常に重要になってくる。

具体的にお願いしたいと思うのは、例えば 92, 93 ページにある個別指標について、検討の中で計画に掲載するものはこれでいいが、検討の過程で出てきたものや今後もっと入れていきたいけどデータの成熟性の観点等から、今回見送ったものももしかしたらあるかもしれないと想像している。本計画には反映していないが、検討の中で出て

きた重要な論点やデータは庁内の中での進捗管理のツールとしてご活用いただきたいと思っている。

それをチェックすることや見直しをしていくことが、次回の改訂や中間的なチェックに自然となっていくと業務効率や効果も含めて重要かと思う。

審議会委員も含めて、ある種この計画を推進していく動力源となるコミュニティが一つできたとも考えているところでもあるので、引き続き何か協力できる場所があれば積極的にやっていきたい。

#### 〈須内委員〉

市役所OBとしてこのメンバーに入っており、池田委員が言われた部分は自分もすごく感じる場所がある。環境は本当に幅広く、それがどんどん多様化しており、こういう基本計画は大変だと思う。

自分は、環境審議会、公害対策審議会、廃棄物処理運営審議会にも属しており、すべて個別計画を作りながら、基本計画も作っているのだから、松本さんが言われたように個別計画との整合性も図りながら、内容もすごくいいものができたと思っている。

長尾さんも市役所OBだが、町内会の皆さんが環境の分野でいろいろとやっていたいており、市民や企業の皆さんと一緒にやっついていかないかん部分がたくさんあると思うので、しっかり視野に入れながら、今後も頑張っていたきたい。

#### 〈長尾委員〉

素晴らしい第三次基本計画ができたと思っている。川田会長、松本副会長には本当に頭が下がる。ご苦労様だった。

今回これまでと違ったところがコラムが載っているところ。豊島の産業廃棄物の不法投棄、高知で起きた生コン事件など、コラムを見る前は頭から消えていた。私が市役所に入った頃の江ノ口川は、鼻がツンツンするような臭いがしていたが、今は本当に綺麗になり鯉も泳いでいる。これが環境の基本だと自分は思っている。

このようなコラムが載ることで、今までと違った基本計画がきれいに整理された。

また、須内委員が言われたように、町内会活動で高知方式を一生懸命やっている。ボランティアでやっているが、少子高齢化によってやり手がいらないなどの課題があり、いろいろな関係部局と協議をさせていただいているところ。環境問題は、命に関わる、我々の生活に関わるということを肝に、この基本計画のとおりやっついていただければ、私たちは安心して高知市の住民で生活できると思う。

#### 〈中田委員〉

私もずっと参加させていただいて大変勉強させていただいた。ありがとうございます。女性目線や市民目線など、素人目線でいろいろ言わせていただいて、絵や図表、

色を使い、すごく市民に寄り添ったものに仕上げていただいたと思う。

その中でもすごくいいなと思うのが、目指す将来の環境像。みんなで未来につなげようというスローガンや、自然と人と共生するまちにしていこうと明記されているところが素晴らしい。

そして、基本目標5の人づくり、地域づくりで、特に多く意見の出た教育部分。子どもたちに環境問題を知ってもらおうというところがしっかり大きく出ていて素晴らしいと思った。

パブリックコメントで特に意見もなかったということだったが、私としては突っ込みどころがなかった、皆さんが賛同していただいたんではないかなという形で受け止めた。

私は事業者として参加させていただいているので、経済と環境はやはり相反するところがあると感じる。まちの開発と自然環境は相反していて、経済活動と自然との両立、共存はどういう風にしたらいいのかということを常に感じている。これまで社会全体の価値観自体の変化の中で常に考えさせられていて、普遍的なものがなにか、それがブレずにいくことと目指す将来の環境像が繋がれば、ということを感じさせていただいた。

これをぜひ皆さんに見ていただきたいので、あかるいまちで環境のページを1ページ作るなど、ぜひ継続的に市民の目に触れるような形でやっていただきたいと願っている。

#### 〈川田会長〉

ただいまのような要望ご意見等もあるので、事務局の方、また今後の対応をよろしく願います。

事務局からもあったが、3月17日に私と松本副会長で、岡崎市長にこの答申書を提出させていただく。答申が受理されたら改めて委員の皆様方にご報告させていただく予定。